



開放的な間取りの土壁住宅



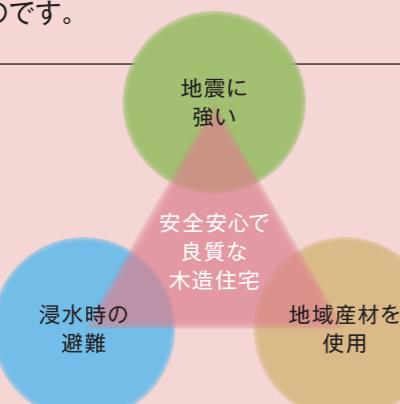
地震に強く 浸水対策に 配慮した住宅

熊本県住宅リフォーム推進協議会は、令和2年7月豪雨災害で被災された方々の住まいの再建を支援するために、無料住宅相談会や浸水住宅復旧のための講習会等を実施してきたところですが、この度、豪雨災害で被災された方々をはじめ、災害について高い関心をお持ちの皆様の「住まいづくりの参考」にさせていただこうと、本協議会に所属する団体が提案する『地震に強く浸水対策に配慮した住宅』のプランを公開するものです。

- ①次に掲げるルールに該当する住宅であること。
A. 熊本の気候・風土等地域特性に配慮した住宅
B. 熊本県産の木材など地域産材を使用した住宅
C. 耐震等級3などの地震に強い住宅※1
D. 良質でコスト低減に配慮した住宅
E. 県内に本社を置く住宅事業者、
大工・工務店が建設する住宅

- ②浸水対策に配慮した住宅であること。

※1. 地震地盤係数を1.0以上として限界耐力計算等を行った住宅を含みます。
※2. 例えば、居室の床を高くしたり、最上階に避難場所を確保したりといった工夫を盛り込んだ提案とし、今回は、単純な2階建では対象外としています。



プランの特徴

熊本の山の木と 熊本の職人による 伝統構法の家

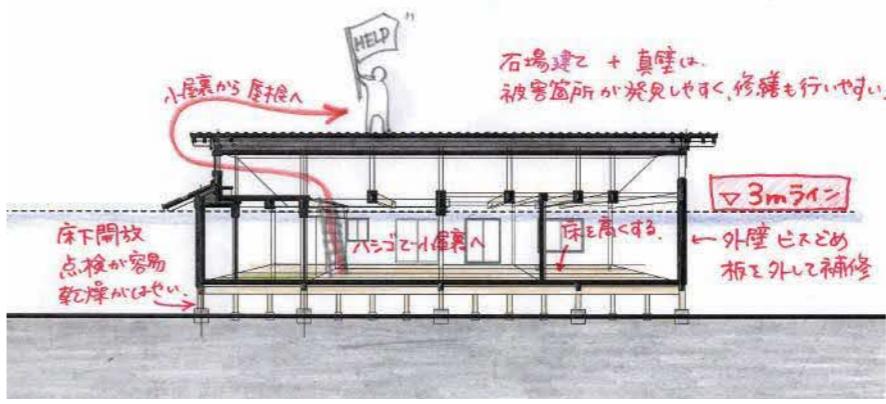
高さや大きさが異なる複数の窓の配置で風が通り抜ける家

浸水高さに合わせて
対応可能で応急処置や修繕が
容易にできる家

建物の生産から廃棄まで
ライフサイクルで
環境への負荷が小さい家

多層構成の建具や
間仕切り建具で
季節の暮らしを楽しむ家

開放的な間取りの土壁住宅



●モデルプラン

構造・工法	伝統構法石場建て
耐震性能	くまもと型伝統構法設計基準に準ずる
省エネ性能	一次エネルギー消費量は基準の85%
延床面積・階数	103.32m ² (31.25坪)
標準工期	8ヶ月
概算工事費	2,780万円(税込)
工事費に含む費用	厨房セット、照明器具全室、高床工事、小屋裏、ネット配管、TVアンテナ、TVフォン、設計費用、屋外給排水工事、カーテン障子、ウッドデッキ、建築確認及び監理費
工事費に含まれない費用	家具
浸水対策への配慮	床下開放、高床、小屋裏への避難
その他の特色	本間サイズ

●主な仕様

基礎等	独立基礎
屋根	いぶし粘土瓦、入母屋
外壁	構造土壁+15mmヨリイ板張り
外部建具	アルミペアサッシュ及び木製建具
断熱材	羊毛ウール、スチロールスポンジ、かんな屑
床	30mm無垢杉板
内壁	土壁下地漆喰仕上げ
天井	無垢杉板
給湯設備	潜熱回収ガス給湯器

木造
平屋建て
3LDK



※参考価格の最新情報はこちら

延床面積
103.32m²
(31.25坪)

参考価格
2,780万円

※2023.3月現在の価格です。
※価格は変動する場合があります。

お申し込み・お問い合わせは

くまもと型木造伝統構法
普及検討委員会事務局

tel.096-214-8425
(平日10時~12時、
13時~16時)

(有) FU 設計内